

病気療養中の子どもを一時的に預かります



病児保育室は、病気療養中で、保育園・小学校などの集団生活に不安がある子どもを、一時的に預かる施設です。専任の看護師と保育士がいて、医師との連絡も緊密に行っていますので、安心してご利用いただけます。

利用できる児童

病気療養中または回復期で、保育園などでの集団生活が困難であり、次のすべての要件を満たしている児童

- ・市内に居住している
- ・保育園、幼稚園、小学校などに通園または通学している
- ・保護者の勤務などの都合で、家庭での保育が困難である

利用料

2,000円／日(課税状況により減免あり)
※食事・ミルク・おやつ代 500円程度／日

カンガルーム



ひばりルーム



4月
オープン

これまで市内の病児保育室は2カ所(中部・桜花台)でしたが、3カ所目となる「ひばりルーム」が4月1日にオープンしました。

利用登録の受け付けは、それぞれの病児保育室で行っていますので、各病児保育室にお問い合わせください。

■病児保育室一覧

病児保育室名	連絡先	
カンガルーム	中部8-17	☎/FAX 351-4152
チェリーケア	桜花台一丁目45-1	☎/FAX 340-7015
ひばりルーム	西大鐘町1607-1	☎ : 338-3020 FAX: 338-3021

チェリーケア



お子さんが病気のときに利用できることはもちろんですが、困ったときに頼れる施設があることを知っていることは、子育て中の人の安心につながると思います。

施設の見学もできるので、ぜひお問い合わせください。

桜花台こどもクリニック
(チェリーケア)
院長
水谷健一さん

